

令和3年度事業報告

令和3年度の具体的な活動内容は次のとおり。

1. 会議の開催

(1) 第57回通常総会

日時：令和3年6月25日（金）

場所：新型コロナウイルス感染症の関係で書面総会

議事：令和2年度事業報告及び収支決算に関する件
令和3年度事業計画及び収支予算に関する件
令和3年度会費の徴収に関する件
役員を選任について

(2) 役員会

○第1回

日時：令和3年5月20日（木）

方法：WEB会議方式

内容：①第57回（令和3年度）通常総会議案について
②令和2年度の収支決算及び事業報告について
③令和3年度の収支予算及び事業計画について
④役員改選について

○第2回

日時：令和3年11月9日（火）

方法：WEB会議方式

内容：第51回全国農業経営者研究大会の内容と運営方法について

○第3回

日時：令和4年2月2日（水）

方法：現地参集とWEB会議を併用したハイブリッド方式

内容：①令和3年度の事業報告について
②令和4年度の事業計画について
③その他

(3) 監査会

日時：令和3年6月7日（月）

方法：書面決議

内容：令和2年度事業報告及び収支決算について

(4) 全国農業経営者協会（畜産関係組織）と全国農業会議所との意見交換

日時：令和4年1月11日（火）

方法：現地参集とWEB会議を併用したハイブリッド方式

内容：①飼養衛生管理基準等の改正について

②地域での防疫体制の現状と課題について

③今後、国全体で議論すべき家畜衛生について 他

2. 相互研さん・研修活動

第51回全国農業経営者研究大会

日時：令和4年2月1日（火）～2日（水）

方法：WEB会議方式

<全体会 2月1日（火）>

I. 基調講演

題 目：「ポストコロナの農業」

講 師：神戸女学院大学名誉教授 凱風館館長

内田 樹 氏

II. みどりの食料システム戦略について

① みどりの食料システム戦略について

講 師：農林水産省大臣官房バイオマス政策課

課長補佐 今西 直人 氏

② みどりの食料システム戦略と有機農業の国内外の動向

講 師：名古屋大学大学院教授 香坂 玲 氏

III. 情報提供

①農業のデジタルトランスフォーメーション（DX）について

農林水産省大臣官房 参事官（デジタル戦略グループ長）

窪山 富士男 氏

②農業者のために、今

全国共済農業協同組合連合会（JA共済連）

<分科会 2月2日（水）>

①稲作分科会

②養鶏分科会

③肉用牛分科会

④都市農村交流分科会

3. 情報活動の強化

- (1) 会員への情報提供を強化するために、ホームページで情報提供を図った。また、多岐にわたる各作目の経営者ニーズに応えるため、全国農業新聞の企画・編集に積極的に協力した。
- (2) 消費者との交流を図り都市農村交流を促進するため、各経営者組織とともに体験農業に取り組む会員の情報を専用に扱うホームページを運営した。
- (3) 会員等を対象としたメーリングリストを整備し、研究大会の案内や農林水産省からの情報などを発信した。
- (4) 第50回全国農業経営者研究大会の記念誌を作成し、会員へ発送した。

4. 農業技能実習制度への支援・協力

全国農業会議所が実施する農業技能実習評価試験の技能評価システムの構築に向けて、評価委員会の委員として会長を派遣するなど、支援・協力した。

5. 経営者組織等との連携強化

- (1) 認定農業者の組織化支援と連携強化
組織活動を通じて農業経営の改善等に資するため、担い手確保・育成の取り組みなどの各種事業と連携を図りつつ、認定農業者の確保とその組織化を支援した。
- (2) 公益社団法人日本農業法人協会等との連携
農業経営の法人化の施策のもとで会員経営の法人化が進みつつあるため、これら会員の（公社）日本農業法人協会への加入を進めるとともに、法人経営の確立のための連携を図った。

6. その他

全国農業会議所が対応した「国連食料システムサミットに関する農林水産省との意見交換」（令和3年5月21日）にあたり、持続可能な食料システムに重要と考える取組や課題についてアンケート回答するなど協力した。